

自治体の業務効率化 「全国 1 位」

になりました！！

地方自治体の業務改革の進み具合を探るため、日本経済新聞社が、総務省の『地方行政サービス改革の取組状況等に関する調査結果（平成 28 年 4 月 1 日現在）』をもとに独自に点数化し、格付けを行ったところ、全国 814 市区の中で **松江市がトップ** となりました。

指定管理者制度の導入、民間委託、庶務業務の集約化、総合窓口の設置、情報システムのクラウド化の 5 項目について、すべての項目で高得点を獲得し、「松江市は、まんべんなく行政サービス改革に取り組んでいる」と高い評価を受けました。

これは、市町村合併後に取り組んだ、職員 400 人削減をはじめとして、人件費の圧縮、アウトソーシングの推進、公共施設の整理、受益者負担の適正化、ICT の活用など、全庁をあげて様々な改革に積極的に取り組んできた成果です。

今後も、これからの松江を将来にわたって、持続的で魅力あられる「選ばれるまち」を実現できるよう、市民の皆様の理解を得ながら、更なる改革に取り組んでいきます。

■ 行政サービス改革 市区ランキング（日本経済新聞社）

順位	自治体名	総合得点 (100点)	指定管理者 (40点)	民間委託 (20点)	庶務集約化 (20点)	窓口業務 (10点)	クラウド化 (10点)
1	松江市	84.0	▲ 27.0	▲ 18.8	▲ 18.1	▲ 10.0	▲ 10.0
2	千代田区	78.4	20.9	18.1	19.4	10.0	10.0
3	豊橋市	77.0	26.6	17.9	20.0	2.5	10.0
4	箕面市	76.0	26.8	14.8	19.4	10.0	5.0
5	港区	75.8	32.9	17.2	13.8	10.0	2.0
6	北九州市	75.2	23.5	17.9	18.8	10.0	5.0
7	札幌市	74.4	33.1	20.0	15.0	6.3	0.0
8	神戸市	74.32	30.6	16.7	18.8	6.3	2.0
9	米沢市	74.28	33.6	16.9	13.8	0.0	10.0
10	中野区	73.8	22.3	17.2	19.4	10.0	5.0

体育館、競技場、公民館など 23 種類の施設で導入状況を比較。松江市は 169 施設に導入し、導入率 70.7%

庁舎清掃、ごみ収集、学校給食など 17 業務の委託の有無を比較。松江市は 16 業務を委託。

庶務業務の集約化や民間委託、総合窓口の設置状況、情報システムのクラウド化を比較。松江市はすべての項目を実施。

すべての項目でバランスよく高得点を獲得